

中国における

教育史研究の現在

★ 逐次通訳あり

講演1

中国における教育史研究の現状

田正平 教授

(浙江大学中外教育現代化研究所所長, 中国教育学会教育史学会理事長)

講演2

中国における高等教育研究の現状

叶林准教授

(杭州師範大学)

世界的に高等教育の市場化が進み、大学の研究に大きな変化が生じています。とりわけ、人文学など文系基礎学の分野は大きな様変わりが生じ、教育学は実践に傾斜し、報告者を招聘し、セミナーを開催することになりました。

田正平教授は、現在、浙江大学中外教育現代化研究所所長をされ、中国の教育近代化、教育交流、留学生史などをテーマに多数の業績を発表し、日本との交流も深く、広島大学教育学研究科客員研究員などを歴任されています。主著には『留学生与中国教育近代化』(1996)、『黄炎培教育思想研究』(1997)などがあります。

叶林准教授は、広島大学大学院教育学研究科で、国境を越えた高等教育の質保証をテーマに学位を取得し、日中両国の高等教育に精通しており、現在、杭州師範大学で教員養成研究、高等教育研究を進めています。中国の教育史研究および高等教育研究の状況をもとに、日本の教育研究のあり方を考えてみたいと思います。お二人の報告に関心のある方はぜひご参加ください。

C H I N A

2010年 12月 15日(水) 13:00~16:00

場所: 東北大学川内北キャンパス・川北合同研究棟 1階 101号室

Web
申込み

URL: <http://www.he.tohoku.ac.jp/>

※行事カレンダーからお進み下さい。

★申し込み締め切り: 12月13日(月)

問合せ先

高等教育開発推進センター 羽田貴史

Tel: 022-795-3376

E-mail: hata@he.tohoku.ac.jp

e-mail
での
申込み

※Web申し込みが不可の場合、ご利用ください。

氏名・所属・連絡先(e-mail)を明記の上、高等教育開発推進センター事務室までお申込みください。

E-mail: pffp_office@he.tohoku.ac.jp Tel: 022-795-7551

主催: 東北大学高等教育開発推進センター

後援: 教育史学会